



一期一会



成長し続けた子どもの魅力



大人って笑顔！

大人になるってどうゆうことでしょう。

成長し続けた子どもは、皆さんにとってどのよう
に映っていますか？

今まで関わりのなかった人と一緒にワクワク
楽しい時間を過ごすことで新たな関心を
高めませんか？





一期一会

「あなたとこうして出会っているこの時間は、
二度と巡っては来ないたった一度きりのものです。

だから、

この一瞬を大切に思い、今出来る最高の時間にしましょう」

【目指すところ】

「生徒」と「成長し続けた子ども」と一緒に語り合うことで、社会の仕組みや働くことに興味、関心を持ち大人になることはどんなことかを感じ、主体性を磨くきっかけとなることを目指します。

【生み出すもの】

見ず知らずの大人から何を学び、リアルな生活や問題などを、どの様にして乗り越えているのか。

地域・社会とのつながりや情報を持つ
きっかけづくり



一期一会

【開講にいたる背景】

現代の子供たち(中学生・高校生・大学生)は、非常に狭い人間関係の中で生活をしていることが多いようです。学校の先生や親以外の大人と接点をもつことが少なく、社会の仕組みやほとんどの職業について知る機会が乏しい中、将来「社会人になる」ことに対する漠然とした不安を持っています。

キャリア教育といっても、学校の中だけで行うのは限界でもあり、地域社会の先輩や企業が学校と協力し合いながら未来の大人を育ててい環境が必要だと考えられます。

【目指すところ】

生徒・学生と地域社会人が授業の中で語り合うことで社会の仕組みや働くことに興味、関心を持ち、「大人になることは楽しいことだ」感じて自分の未来に希望を見出してもらいます。

将来、希望にあふれた仲間が増えることによって地域社会も活性化していく。関わり合う大人も、自身の仕事の喜びを伝えたり子供とコミュニケーションをとることで学ぶことも多く、自分のあり方をみなおすチャンスにもなります。

子供と大人が関わるだけでなく、地域と学校を結びつけることも重要です。教師と地域の社会人や企業とのネットワークが深まると、学校の中により現実に近い世の中の情報が入りやすくなります。学校が門の中の座学の間から、社会とつながった開かれた場所になっていきます。

【生み出すもの】

社会に出る前に世の中への関心を深め、人生の目標をもつことができたとしたらどうなるでしょうか？夢や希望を持ち、生き生きと暮らす人が増えていけば世の中が明るくなり、現代社会が抱えている数々の難題を乗り越えていくエネルギーになり得ます。

生徒・学生のメリットは世の中にある仕事や社会の仕組みを知ることだけではありません。親や教師、友達とは違う少し離れた気軽な存在である人(地域社会人)とコミュニケーションをとることは、濃い人間関係の中では相談しづらい問題を解決させる可能性があります。

教師の方々にとっても、子供、保護者、同僚、以外のネットワークをもつことは意味深い事になります。教育の現場で、新しいアイデアが生まれるきっかけになるでしょう。